

10月1日は国勢調査の日

調査票には大切な未来がつまっています

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯を対象に、5年に一度行われる国の最も重要な統計調査です。

特に今回の国勢調査は、人口減少社会を迎えて最初の国勢調査として、国および地域レベルでの人口と世帯の実態を明らかにし、国民生活の向上に幅広く役立つ基礎的なデータを把握する重要なものです。

国勢調査は国と地域の今後の方向性を正しく導く羅針盤の役目を果たします。



◆調査のスケジュール

9月下旬に調査員が各世帯を訪問し、調査票を配布します。10月1日現在の状況を調査票に記入してください。

記入していただいた調査票は、封をした上で調査員に渡していただくか、役場へ郵送で提出していただきます。調査に関して不明な点があれば、調査員にお尋ねください。



◆調査内容は守られます

調査員をはじめ国勢調査に従事するものには、統計法によって厳格な守秘義務が課せられており、調査票の記入内容を他に漏らしたり、統計の作成以外の目的に使用されることはありません。提出された調査票は、外部に漏れないように厳重に管理し、集計が完了した後は完全に溶解処理し、再生紙として生まれ変わります。

◆調査結果は暮らしを支えるデータです

国勢調査は、単に人口を調べるためだけに行われるものではありません。調査結果は、福祉住宅、雇用、交通など、さまざまな分野のまちづくりに生かされる大切なデータとなります。より暮らしやすい未来の姿を描くために、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

問合先 企画課